

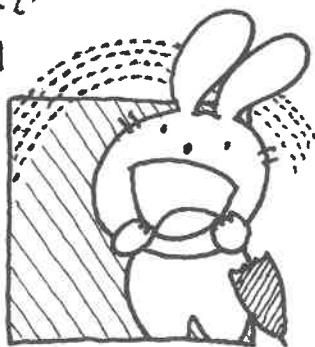
園生活は2週目に入りました。

どの学年とどのクラスも新学期のスタートを切ったこととなります。

でも6月をむかえていて、この4月・5月の空白を考えると焦りを感じますが、
子どもたちが無邪気にあそんでいる様子を目にするとその焦りがす〜と
消えて安堵の気持ちになります。

■いつもの年なら、4月と5月の間の
2ヶ月は、子どもたちは制服・制帽の
生活だったのです。

年少児のおとこたち、毎年のことながら
大き目のサイズの紺色制服姿で
教師の姿を追い、膝にまわり
ついている情景を今年は見
ることが出来ませんでした。



秋の衣がえの時まで、どうすこ
背が伸びてますよ、きっと！

でも、来週からしばらくの間は
体育服でのぞんなようすが見ることが
出来るでしょう。

たのしみになります♡



■制服の時、子どもたちの胸には
クラスのバッジが付いています。
そして、名前をはっきりと書いて
あります。

私たちスタッフは、毎年
この4月・5月でおとこたちの
顔はさぞろん、名前と
クラスとおぼえてしまいます。

ここでお願いです。
年少組のおとこたちは体育服
ですが、しばらくの間左胸に
クラスバッジを付けて下さい。

分散保育中での預かり保育の
おとこたちも、必ず帽子を
を着帽して下さい。

(心の育ちシリーズ)

子どもたちの不思議な力

神さまは全ての子どもたちに不思議な力を与えてくれました。それ一つだけでは
ないのです。一体どんな力を与えてくれたのかここに紹介しましょう。

子どもは真似が大好きである。真似の天才である。全て真似から覚え出来るよう
になる。神さまが与えてくれたすごい力である。

子どもは競い合うことが大好きである。少し出来ると競い合っ、あそびの中で
競い合いから楽しさが増していく。

子どもはいまどうも思考である。失敗して失敗してあきらめず！投げ出す！
挑戦を続ける。くり返しくり返し挑戦するパワーは小さな体のどこにあるのか…
これが貴重な力である。

子どもの世界で、出来る子の出来る事を集団感染させる力があるのは凄い事なのである。
クラスの中で！幼稚園の中で！凄い広がりを見せる。

子どもはちょっと出来たんだと思つてすぐに真似をする。…で、出来ない…。
おとこたちと競い合つて、くり返しくり返し挑戦する。汗を流しながら…。
涙が何回も流す。その内に「出来た！」と喜び、おとこも喜び、感激する。
自信にもなり、更にやる気と言つて「意欲」が出てきて新しい挑戦が始まる。
自分が苦労してきたからおとこたちの苦労が分り応援する…。
いつの間にか出来るおとこたちが、沢山！正に集団感染してた！

これが自分だけの子ども世界です。この環境の中で育つのです。
決して近道はありません。

どの子もあきらめずがんばります。見守ってあげてください。